

地域とお客さまのために

しんきんATMゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、全国どこ「しんきんATM」でも、ATMご利用手数料が無料(注)でご利用いただけます。

ゼロネットサービスタイム
平日/8:45~18:00の出入金
土曜/9:00~14:00の出入金

(注)・上記以外の時間帯および日曜・祝日のATM利用には、所定の手数料がかかります。
・本サービスをご利用いただけない「しんきんATM」が一部ございます。

とちまるネットサービス

とちまるネットなら、栃木県内7つの提携金融機関のATMお引出し手数料が平日無料でご利用いただけます。

利用時間帯
平日8:45~18:00(注)

提携金融機関：当金庫、栃木信用金庫、大田原信用金庫、烏山信用金庫、足利銀行、真岡信用組合、那須信用組合
(注)その他の時間帯は105円でお引出しができます。
信用金庫間は「しんきんATMゼロネットサービス」を優先してご利用いただけます。

お客さま相談センター

お客さまからのご意見をいただき、より良いサービスが提供できるよう「お客さま相談センター」を設置しております。

- フリーダイヤル:0120-357500
- FAX:0283-22-6628
- Eメール: info-ss@po.sanoshin.co.jp



お客さま一言メモ

お客さまの貴重なご意見をいただいてメモを作成し、必要な業務のカイゼンとお客さま満足度の向上に努めております。
(25年度 上期実績469件)

地域サービス・貢献活動

- *毎週土曜日・ローン&マネープラザ年金個別説明会
- *毎月1回・第3水曜日 堀米支店年金&マネー相談会
- *毎年1回・秋山川・菊沢川の清掃活動(クリーン運動)
(今年度は11月9日(土)に実施)
- *その他・地方公共団体、商工会議所等地域諸団体活動への協力
・「小さな親切」運動佐野支部事務局として、小・中学校交歓会、ポスター・標語審査会などを運営
・さの秀郷まつり、ためまふるさと祭り、くずうフェスタ、サマーフェスタINいわふねなど地域のお祭りやイベントへの参加

トピックス

- 4月1日 入庫式(新入職員6名)
- 4月18日 さのしん経営塾「第3回講義」並びに「交流会」開催(46名参加)
- 5月1日 クールビズ開始(〜10月31日まで)
- 5月11日 くずうフェスタ2013参加
- 5月23日 第24回さのしん年金友の会旅行催行
(〜24日まで 岐阜県長良川温泉方面参加者 124名)



- 6月3日 「がんを知る展」開催(〜7日 田沼支店)
- 6月10日 信用金庫の日謝恩ウィーク(〜14日)
- 6月19日 さのしんサマーキャンペーン実施(〜8月30日まで)
- 6月25日 第86回通常総代会
- 7月11日 さのしん経営塾「第4回講義」開催(26名参加)
- 7月24日 関東財務局「外国為替検査」受検(〜25日まで)
- 8月1日 8大疾病補償付債務返済支援保険の取扱開始
- 8月4日 ためまふるさと祭り参加
- 8月10日 さの秀郷まつり市民総踊り参加



サマーフェスタINいわふね参加

- 9月4日 さのしん経営塾「第5回講義」開催(30名参加)
- 9月9日 職員から理事長へ「地域やお客さまへの気付き」または「金庫をよくする創意工夫」を提言できる理事長提言制度開始

店舗のご案内

- | | |
|--|--|
| 本店営業部 〒327-0013 佐野市本町2910番地
TEL. 0283-22-3377 | 岩舟支店 〒329-4307 下都賀郡岩舟町大字静5160番地5
TEL. 0282-55-2955 |
| 田沼支店 〒327-0317 佐野市田沼町291番地1
TEL. 0283-62-1515 | 石塚支店 〒327-0103 佐野市石塚町2709番地
TEL. 0283-25-2122 |
| 堀米支店 〒327-0843 佐野市堀米町285番地11
TEL. 0283-24-4411 | 葛生支店 〒327-0507 佐野市葛生西1丁目1番18号
TEL. 0283-86-3875 |
| 南支店 〒327-0831 佐野市浅沼町43番地4
TEL. 0283-24-7411 | 西支店 〒327-0004 佐野市赤坂町954番地2
TEL. 0283-23-5788 |
| ローン&マネープラザ 〒327-0821 佐野市高萩町1332番地5
フリーダイヤル 0120-009695(水曜・祝日定休)
営業時間:平日10:00~19:00、土日9:00~15:00 | 佐野市役所田沼庁舎キャッシュサービスコーナー
イオンモール佐野新都市キャッシュサービスコーナー |

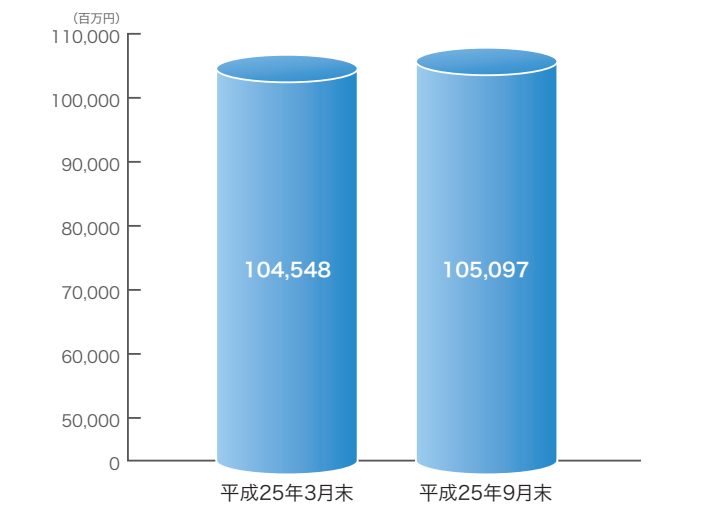
2013 SANOSHIN MINI DISCLOSURE

平成25年度上期 事業のご報告

自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日

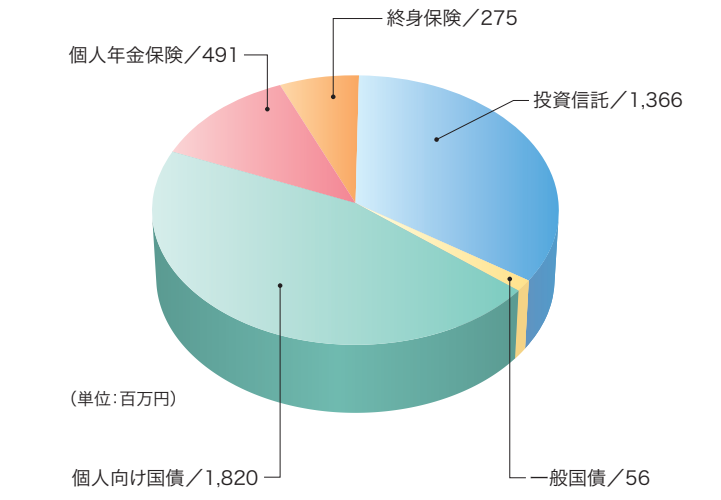
預金の状況

預金残高は、上期中548百万円増加し105,097百万円となりました。



預り資産の内訳

25年9月末残高 4,009百万円



損益の状況

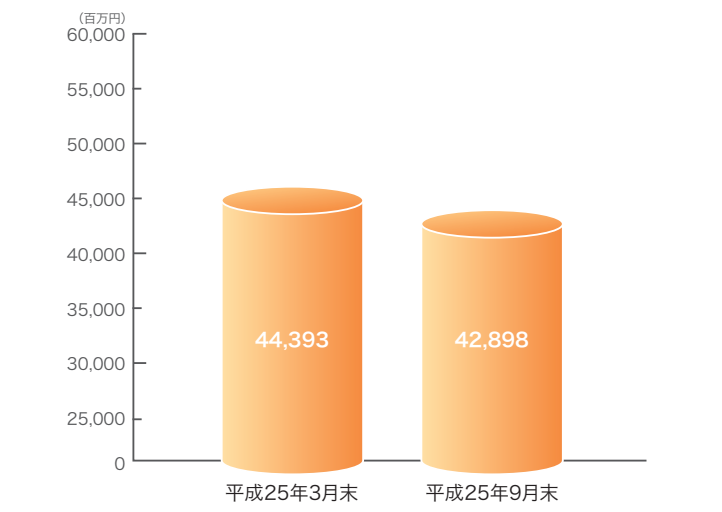
(単位:百万円)		
区 分	平成25年9月末	平成24年9月末
業 務 純 益	258	78
経 常 利 益	267	78
当期純利益	193	70

自己資本比率の状況

(単位:%)		
自己資本比率 (高いほど良い比率)	平成25年9月末	平成25年3月末
	11.56	10.59
自己資本比率 = $\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット額}} \times 100$		

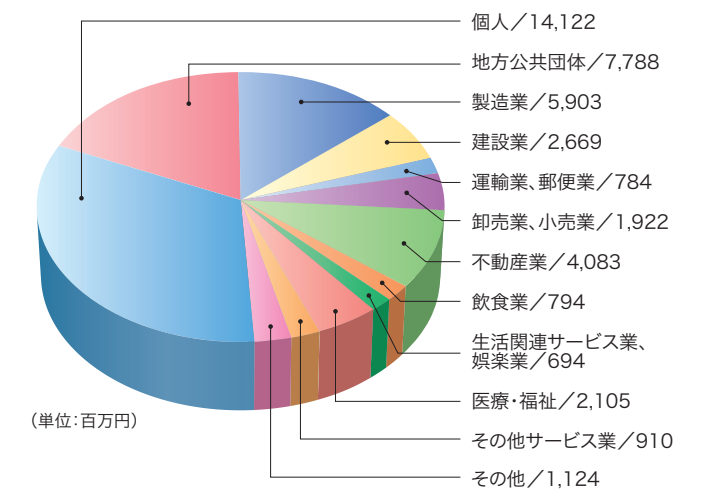
貸出金の状況

貸出金残高は、設備資金等の貸出が伸び悩み、上期中1,495百万円減少し、42,898百万円となりました。



貸出金の内訳

貸出金業種別内訳25年9月末



(注)業種別区分は日本標準産業分類に準じて、残高5億円以下の業種を「その他」表示しております。

損益の状況について

業務純益は、国債等債券売却・償還益の計上により258百万円と前年同期比180百万円増加しました。
経常利益は、貸倒引当金等の減少及び償却債権取立益により267百万円計上となりました。この結果、当期純利益は193百万円となりました。

国内基準4%を大きく上回っております。

自己資本比率は、総資産に対する自己資本の割合を表す比率で、金融機関の健全性を示す代表的な指標であり、その値が高いほど各種リスクが顕在化したときの耐久力が充実していることを表しております。
なお、国内で営業している金融機関の場合は、この自己資本比率が4%以上の水準であれば、経営が健全である金融機関とされています。
自己資本比率は、自己資本額が当期純利益の計上により増加となったほか、自己資本比率の分母である「リスク・アセット総額」が貸出金の減少、運用資産における短期運用を目的とした買入金銭債権の減少等により2,016百万円減少したことにより増加となりました。

保有有価証券の時価情報

当金庫では、有価証券を購入する際に『満期保有目的』と『その他』とに区分しております。
満期保有目的の債券は、『満期まで保有する』ことを目的としています。一方、その他有価証券は、長期的な時価の変動により利益を得ることを目的としています。

満期保有目的の債券	種 類	平成25年9月末			平成25年3月末		
		貸借対照表計上額	時価	差 額	貸借対照表計上額	時価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	75	79	3	78	82	4
	その他	—	—	—	50	69	19
	小計	75	79	3	128	152	24
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	399	345	△ 53	399	345	△ 53
	小計	399	345	△ 53	399	345	△ 53
合 計		475	425	△ 49	527	497	△ 29

(注) 1. 満期保有目的の債券で時価のあるものは、償還まで保有することを条件に簿価(償却原価)をもって評価することが認められています。

その他有価証券	種 類	平成25年9月末			平成25年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	評価差額	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	569	464	105	436	380	55
	債券	21,259	20,733	526	22,423	21,788	634
	国債	4,148	3,973	174	4,223	4,008	215
	地方債	4,976	4,810	166	4,597	4,394	203
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	12,134	11,949	184	13,602	13,386	216
	その他	1,396	1,293	103	1,448	1,172	276
	小計	23,225	22,491	734	24,308	23,341	966
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	120	137	△ 17	114	134	△ 19
	債券	1,019	1,020	△ 1	684	684	△ 0
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	1,019	1,020	△ 1	684	684	△ 0
	その他	472	519	△ 47	667	726	△ 59
	小計	1,612	1,677	△ 65	1,466	1,546	△ 79
合 計		24,837	24,168	668	25,774	24,887	887

(注) 1. その他有価証券で時価のあるものは、時価会計により当該事業年度末に時価評価を行い、時価をもって貸借対照表価額としています。
2. 上記のその他は、外国証券及び投資信託等です。

金融再生法に基づく開示債権の状況

(単位:百万円)		
項 目	平成25年9月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	196	202
危険債権	385	393
要管理債権	1,093	1,034
金融再生法開示債権計①	1,676	1,630
正常債権	41,380	42,944
合 計②	43,056	44,574
総与信に占める割合(%) (①/②)	3.89%	3.65%

(注) 1. 左記の平成25年9月末の金融再生法に基づく開示債権にあたっては、信用金庫業界における「半期情報開示に関する基本的な考え方」に基づき、簡便方法による自己査定結果を反映させた金額を開示しております。
2. 平成25年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分残高を前提とし、同年4月から9月末までの間に倒産、不渡り等客観的事実並びに内部格付の引下げがあった債権について、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映しております。
3. 平成25年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における残高を前提とし、同年4月から9月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち①新たに3ヶ月以上延滞となった債権、②内部管理上新たに条件緩和債権になったと認識している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に変更となった金額を減算しております。

地域密着型金融への取組み

当金庫では、平成24年3月に策定した“地域密着型金融推進計画”に取り組んでおります。取組みの概要につきましては、当金庫ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
その一環であります“金融の円滑化”に関する「貸付条件の変更等」について、平成25年9月末現在の実施状況は以下の通りであります。

貸付債権内訳	受付		実行		謝絶		審査中		取下げ	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業向け	674	10,672	659	10,322	1	36	1	1	13	311
住宅資金借入者向け	49	611	39	474	1	10	2	9	7	117